

田舎力甲子園

i-1 Grand Prix of High School Students 2021 Winter

ニッポンの田舎を元気にする若者のアイデア今年も全国から大集合！



最終審査結果

福知山公立大学「田舎力甲子園」実行委員会では、2021年6月24日から10月29日までの約4ヶ月間、全国の高校生を対象に地域活性化策を募集しました。その結果、個人16 + グループ57 = 計73策の応募があり、当委員会第1次審査を経て、11策の高校が12月11日(土)の最終審査でプレゼンテーションをオンライン上で行いました。審査の結果、次の通り、最優秀賞、優秀賞、奨励賞が決定しました。

<最優秀賞>

- 「古代の市の復活」から「生理の貧困」まで ~同時に解決する商業高校のCSV経営~

奈良県立商業高校：総合ビジネス科1年2名、経営ビジネス科1年3名、会計科1年3名

奈良県立奈良情報商業高校：流通ビジネス科2年3名・3年1名、情報ビジネス科2年1名、

会計ビジネス科2年1名・3年1名

<優秀賞>

- 奥尻の魅力を全国へ！

北海道奥尻高校：普通科2年2名

- ニッポンの「田舎」を元気にしたい！「地方」と「地方」を高校生がマッチング！！

岡山県立倉敷鷺羽高校：ビジネス科2年6名

- DIGITALDETOXCAMP ~最高のONのために最高のOFFを~

宮崎県立都城商業高校：商業科3年20名

<奨励賞>

- 丹波三宝(小豆・黒豆・栗)をすべて盛り込んだスイーツを食べたいと熱望していた高校生たちが試作品を作り続けたら和菓子職人と、外国人シェフを巻き込みだして地域活性化に向けて動き出した件

兵庫県立柏原高校：普通科1年5名

- アートの力で鳥取のまちを明るくするプロジェクト

鳥取城北高校：普通科2年石畑 晴一朗